

編集後記

『安全保障戦略研究』第3巻第2号を無事刊行しました。限られた時間のなか、示唆に富む論文をお寄せくださった執筆者の皆さま、厳正な審査と建設的な助言により質の高い論文の掲載に寄与してくださった査読者の皆さまに深く感謝申し上げます。

現在、編集委員会では、本誌をより充実した学術誌とするべく、新年度から様々な変革を試みようとしているところです。本号では、その変革を先取りし、初めて「テーマ」を掲げました。「新領域の安全保障戦略課題」、「地域安全保障の変容」および「日本の安全保障の展開」という3つのテーマの下、12本の論文が、シスルナやサイバーから、わが国における戦前の高級将校教育に至る多彩な分野にわたる論考を展開しています。安全を保障すべき領域が宇宙やデジタル空間へと拡張し、また大規模な国家間戦争や新たな脅威の顕在化が生起する環境において、国や地域機構がどのような変化を余儀なくされ、あるいはどのような方向に向かっていくのかを考える上で、一つの視座を提供できるものになっているのではないのでしょうか。

本誌の創刊4年目となる来年度、防衛研究所は、本誌を通じて従来以上にこうした学術的な貢献を行っていく所存です。より多くの皆さまからのご投稿をお待ちしています。 (飯田・中川)

投稿のご案内

『安全保障戦略研究』では、広く安全保障に関わる研究者・実務者の皆様からの投稿を歓迎します。当誌は日本における安全保障に関する学術研究の発展及び国民への知識の普及に寄与することを目的としており、安全保障問題を、広く国際関係、法、政治、経済、理論、地域、歴史、技術、心理、情報などの観点から分析した研究を掲載対象としています。

投稿資格を有する方は、①大学院前期博士課程（修士課程）以上の在学学生、修士または博士の学位を有する方、及び後期博士課程単位取得退学者で、安全保障に関わる研究に従事している方、②政府、国際機関、企業、非政府組織等で安全保障に関わる研究または実務に従事している方です。

投稿は日本語で2万字以内（注・図表含む）の未公表のもので、投稿規程及び執筆要領の定めを満たすものとします。投稿は随時受け付けます。掲載の可否は、匿名査読者による査読を含む審査を経て決定します。

投稿を希望される方は、下記の防衛研究所ウェブサイトにて詳細をご確認下さい。また、投稿や内容に関するお問い合わせは、電子メールにて下記ウェブサイトに記載の編集委員会メールアドレスまでお願いします。

URL : <http://www.nids.mod.go.jp/publication/security/contribute.html>

本誌掲載の論考に示された見解は執筆者個人のものであり、防衛研究所または防衛省の見解を代表するものではありません。論考の一部を引用する場合には、必ず出所を明示して下さい。無断転載はお断りします。

安全保障戦略研究編集委員会

吉崎 知典（編集委員長）
花田 智之

飯田 将史
諸永 大

押手 順一

中川 美佐

『安全保障戦略研究』 第3巻第2号

発行日：令和5（2023）年3月28日

発行者：防衛省防衛研究所

〒162-8808 東京都新宿区市谷本村町5-1

TEL: 03-3268-3111（内線29175 企画調整課）

FAX: 03-3260-3034

デザイン・印刷・製本：株式会社アイワエンタープライズ

ISSN 2435-7871